

外 信	2
1953. 1. 14	

国際理論物理学会議に関する外国との往復通信一覧

(1953年1月14日現在)

A 着 信

1. Schiff から

参加申込。「旅費は都合がつく見込。」

2. Bardeen から

招請状に対する返信

「是非出席したいが、旅費が調達出来るかどうかによる。」

3. Prigogine から

旅費調達見込照会に対する回答。「200ドル位調達出る」

B 発 信 (起草中のものを含む)

1. Mott へ

講演題目通知の受領挨拶と

招 返	4
-----	---

 英語版送付口

上。

2. Slater へ

招 返	4
-----	---

 英語版送付口上

3. Eloembergen, Fröhlich, Mulliken, Prigogine へ

講演題目通知受領挨拶

Prigogine の分には前出Aの3項に対する挨拶も含む。

4. Taylor (UNESCO Acting Director-General) へ

参加辞退通知後領挨拶

5. Ruger (UNESCO 自然科学部長) へ

参加通知後領挨拶。

6. 国内各学会へ

国際会議に用する連絡、各招請者の名簿を付し、講演希望を
請す。但し、希望には必ずしも添うことが出来るかどうかは約
示出来ない旨申し添える。

あて先は、応用物理、金属、化学、高分子、電気、電気通信、
音楽、照明、機械、土木、造船の10学協会

c163-012-008-11